第5話　知多子とよしや

オンリー ユー

～あなたと私の二人ぼっち計画～

only you
enata to watashi no
futari botchi keikaku

■コミックスが2月27日(土)に発売します!!

めきめき

あ！
女木堂(めきどう)だ！
ここの美味しいよね
うん♥
コレ
私の大好物
なんだよねー
豆入りでも豆なしも
すっごく美味しくて
じゅる!!

特に特選黒豆を使った
金曜日限定生産の
特選豆大福が
だいっすきなの
丹波篠山産のでかくて
つやっつやの黒豆を
たーっぷり使った
特選豆大福!!
一日限定30こ♥
はーーーる

平日は
学校あるから
まだ2回しか
食べたこと
なくって

いつか
山みたいに
たーくさんの
豆大福を食べるのが
夢なんだ
……
ピコン
ピコン
ピコン
？
知多子？
メール？
ううんっ
なんでもないよっ
いつか
食べられるといいね

キーン
コーン
？
ンンン!?
生徒会室
指輪を外しても
何も
起こらない!?

はー
まあ
トラブルというか
なんというか
実は…
ゴクリ…
晴明(はるか)が
風邪を引いて
しまったんだよ！
？
はるか…？
おぉ！
阿部野(あべの)
副生徒会長
あのシュッとしたヒト
あー

晴明の具合が
よくなるまで
指輪の効力は
なくなったまま
というわけなのさ
？？？
何故!?
いやはや
科学の落とし穴
といったところかな
君達も健康には
気を付けてね
やっぱー
科学関係ない
んじゃ……
突っ込むのは
やめておこう
でもそれって
根本的な
解決になってない
ですよね？
風邪治ったらどうするんですか！
まあ
夏休みに入る前に
なんとかしておくよ
づ…
コホン
これで君たちは
『自由』を
得たことになる

指輪を外して
久しぶりの一人を
満喫するも
自由
しかし
また
外さずにいるのも
自由だ

外さない…
自由
……

まずは
本当に
ビリビリしないか
一度外してみてごらんよ
パキッ

港さん
どうだい？
えっ！

あの
私はあのっ
えっと…
もじもじ
ちら。

いえ
結構ですわ
私達は
指輪を外す必要など
ありません
この指輪は
海(うみ)さんとの絆
ですから
そそそそそ
そうですっ
私達外さないです
きゃ～ッ
夏休みも
ずっと一緒に
いるんです

城東さんは？
う…
うちは…
う…っ
もじ
もじ
…うちも
外す必要ありま…
見て見てよしやー！

本当だよ！
外してもビリビリ
しないよ！
ほらぁ♡
ぬっ

スポッ
スポッ
何度やってもハっちゃうだよ～♡
スポッ
スポッ

知多子ちゃん
その辺で…
だって！
こいつのせいで
どれだけ
よしやに怒られたか…
ぐぐぐぐ

ようやく
自由なんだよ！
ピロピロリン
…と
こんなことしてる
場合じゃなかった！
私 早速用事あるんで
帰りますね～♪
バターン
……
あはは
あはは

いやー

うっれしいなー♥

ほら　私達最初から
相性悪いっていうか？
そちらさんみたいに
仲良しこよしーって
わけじゃないんで！

あはは～

ようやく
うざい知多子から
開放されたんだし
私も自由を満喫して
こよーっと！

生徒会室
私ばっかり…
なのかな

チッ
チッ
チッ
…遅い
イライラ
まさか
あれからずっと
帰らないなんて…
自由♥
そんなに
自由が楽しいかっ
連絡くらい
よこしてよ
おかけになった電話は
電波の届かない
場所にあるか
電源が入っていないため
かかりません
…しかし
遅すぎる…

ピポ
ピポ
……
ピポ
ピポ
ドキ
いくら知多子がドジでもまさか事故ってこと…
ドキドキ
一人ってこんなに不安だったっけ？
二人でいるのが当たり前になりすぎて
どうしていいかわかんないよっっ
ちたこぉ…
知多子ちゃんが帰らない？

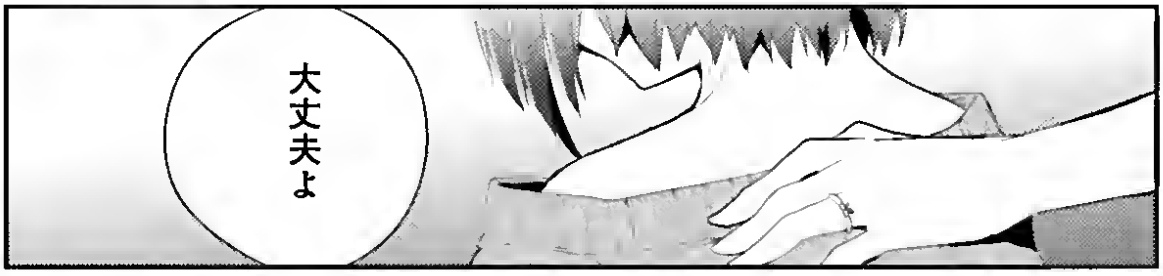
携帯は？

すっと
電源切れてる
みたいで…

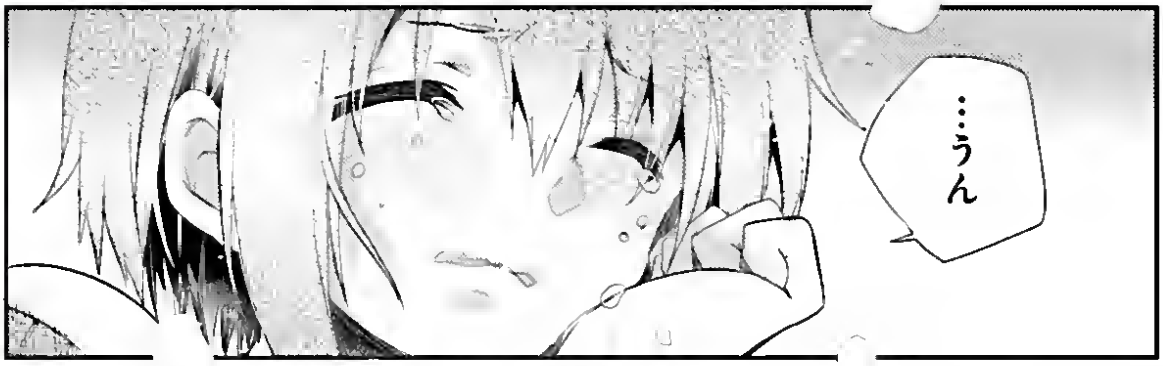
あいついつも
充電しないから
電池切れてること
多いんだけど
…でも
もし
事故ってたら…

わかったわ
私達も一緒に
捜すから

会長にも
声かけましょう
何か知ってるかも
知多子ちゃんの
ことだから
きっと迷子にでも
なってるんだわ


大丈夫よ

だから
泣かないの


…うん

都島さん？
何か
ご存知ありませんか？
聞いてなかった
のかい？

今日は実家に泊まるそうだよ

…すまない 君にも連絡はいっているものだと思い込んでいたよ

いえ

いいんです 事故だったら怖いなって勝手に思ってただけなんで

実家にいて無事ならよかったです

お騒がせしました

ごめんね 港さん 此花(このはな)さん 私の勘違いに付きあわせちゃって

やっぱり 私だけだったんだ

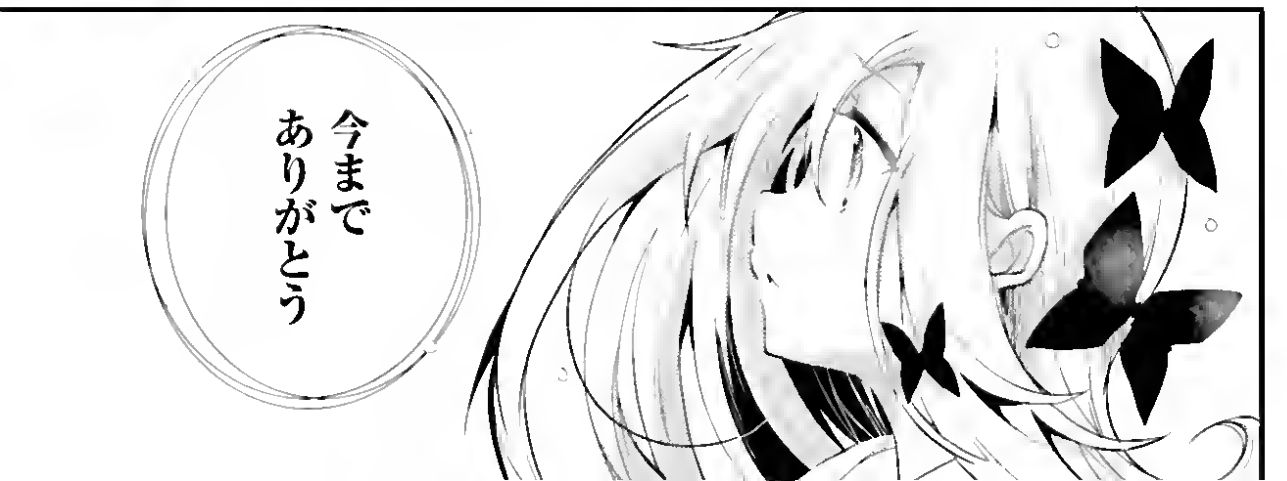
このまま
二人がいいなって
思ってたのは…
あんたみたいな
可愛くない子
そういうところ
父親そっくり
バカね
まだ夢みてたの？
おかぁ…さ…
誰が好きになるって
いうのよ

知多子との遠慮のない
やりとりが
まるで私と知多子が
特別な間柄だと
錯覚させた
それでも
錯覚だったとしても
私にはすごく
大切だったんだ

翌朝
ただいまー！
一旦ぶりの我が家～～♪
ボフ…
はーい
聞いてよよしやー大変だったんだから
ちらっと実家に顔出しの予定だったのに
おじさんが来ててね
麻雀のメンツにされちゃったんだ
おおっ知多子ちゃんお得意の天和！
勝ち逃げは許さんでー！
じゃらじゃらじゃら
で結局徹マンだよー
お風呂入りたい…
コキコキ

連絡…
なんで
くれなかったの
えっ？お母さんに
頼んどいたのに
してなかった？
…会長にだけ
ええっ
本当っ!?
おか――さんっ
携帯も切れてた
ごめんっ
久々の麻雀で
抜けるタイミング
わかんなくって
パーン
ごめんね
そう
あれ？
怒らない？
でね
そんなこと
よりね
コレ…

え？
なんで指輪…
知多子


今まで
ありがとう

■もうこれで終わりなのか!?

次回につづく